

2019年9月6日

クールジャパン機構

(株式会社海外需要開拓支援機構)

WAKUWAKU JAPAN 株式会社の株式譲渡について

クールジャパン機構は、保有する WAKUWAKU JAPAN 株式会社（以下、WAKUWAKU JAPAN）の全株式について、スカパーJSAT 株式会社（以下、スカパーJSAT）に譲渡したことをお知らせします。

クールジャパン機構は、2015年5月、スカパーJSATと共同で、海外におけるジャパン・チャンネル事業及び関連事業を推進するため WAKUWAKU JAPAN を設立し、出資しました。本事業では、日本のドラマ、バラエティ、音楽、映画などの番組を、24時間365日、海外で現地語にて放送する総合エンタテインメント・チャンネル「WAKUWAKU JAPAN」を運営しています。

クールジャパン機構はこれまで本事業の拡大を支援し、展開国および視聴可能世帯数は当初の2カ国（インドネシア、ミャンマー）・250万世帯から現在の7カ国・地域（2カ国に加え、台湾、シンガポール、ベトナム、スリランカ、モンゴル）・1600万世帯へ拡大しました。

最初の展開国であるインドネシアでは、「訪日旅行で参考にするテレビ番組」で1位を獲得するなど日本に関心を持つ人々の間で確実に定着しているとともに、台湾では最大手有料放送プラットフォームの全加入者が視聴可能なベーシックパックへの移行も実現しました。また、今年度中には8番目の国・地域となるマレーシアでの放送開始も予定しています。

本事業が立ち上げフェーズを終え、今後はスカパーJSATがWAKUWAKU JAPANを100%子会社化し、より機動的に事業を推進していけるようにするため、両社で協議した結果、クールジャパン機構が保有する全株式をスカパーJSATに譲渡することとなりました。

参考) クールジャパン機構出資決定時のプレスリリース（2015年3月4日）

https://www.cj-fund.co.jp/files/press_150304-1.pdf

*出典：JNTO（日本政府観光局）によるインドネシアでの訪日旅行動向調査アンケート結果